

## 学友会群馬県支部だより

平成22年1月

# 新春によせて

新年明けましておめでとうございます。

拓殖大学学友会群馬県支部の皆様、新春を恙無くお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年の支部総会には大学より佐野幸夫常務理事、学友会本部より井上功副会長をお迎えして、更に101期、107期の若い学友の参加を得て、多数の学友と共に盛大かつ有意義な総会を開催出来たことを改めて感謝申し上げますと共に、本年も旧年に倍する御指導、御協力をお願い申し上げます次第です。

総会に先立って、関東連合会支部長会議を開催、栃木県、茨城県、千葉県(2)、埼玉県(4)、群馬県の支部長9名により規約、会費等、重要事項の討議が行われました。大変御多忙の中、各支部長は総会、懇親会にも出席をされ、華を添えていただき、にぎやかな会となりました。

10月1日～3日にかけて学友会創立100周年記念行事に参加しましたが、記念植樹、連合会長会議、世界支部長会議、シンポジウム、記念式典、世界学友大会懇親会、懐かしい応援団OBによる演舞は胸にジーンときました。

さて寅年の今年はどんな年になるのか、少なくとも経済は一段と冷え込む厳しい一年になりそうです。余り悲観的に物事を見たくありませんが、日本の国全体が大変大きな曲がり角に来ていると感じます、人口の減少に伴う経済力の低下、力強さに欠ける教育の信念、世の中うすっぺらな人間ばかり目について、分厚い骨太の人間性を持った人達が少なくなっている大変な時代ですが、私は拓大時代に身につけた、忍んで耐え押し押しして人生を勝ちに行くぞ！と自分自身にハツパをかけて今年も胸の張れる一年にしようと思っています。

皆様一人一人にとりましも輝かしい一年となりますよう心から祈念申し上げます。



支部長 山崎 松恵

### 群馬県支部ゴルフ大会について

親睦ゴルフ大会を次の要領で開催します。

**日時** 平成22年5月15日(土)  
ゴルフ場及びスタート時間は後日参加者にお知らせ致します。

**参加費** 3,000円

プレー代は各自実費精算願います。

エントリーはFAXで送って下さい。氏名、住所、電話、卒業期、群馬県支部親睦ゴルフ大会参加と書いて下さい。〆切4月17日

送付先 FAX番号 **027-327-7575** (国際警備(株)内)

## 群馬県支部総会

平成21年9月12日  
エテルナ高崎において  
群馬県支部総会が開催  
されました。



群馬県支部総会の資料は下記の通りです。

## 総会資料

### 第1号議案

#### ●20年度事業報告

20年 8月23日	ホテルメトロポリタン高崎にて総会開催
11月23日	アジア・ヨーロッパ学友大会参加
12月 6日	埼玉県南部支部設立総会 関東連合会懇親会に出席
21年 1月29日	役員会議（支部便り発行の準備）
1月30日	「支部便り第8号」を発行。会員へ送付
2月 7日	埼玉県西部 支部新春懇親会に出席
5月10日	高崎市大学OB対抗ゴルフ大会参加
5月16日	支部親睦ゴルフコンペ開催
5月17日	学友会代議員総会

#### 20年度収支決算報告書

収入の部		支出の部	
前期繰越金	¥ 802,142	通信費	¥ 100,715
年会費	¥ 143,640	役員会議費	¥ 29,000
学友会本部補助金	¥ 8,000	広告費	¥ 10,000
広告収入	¥ 20,000	事務費	¥ 76,635
雑収入	¥ 70,000	支部便り	¥ 76,625
利子	¥ 1,066	総会補助	¥ 25,246
合 計	¥1,044,848	交通費	¥ 45,000
		慶弔費	¥ 35,750
		次期繰越金	¥ 645,877
		合 計	¥1,044,848

### 第2号議案

#### ●21年度事業計画案

21年 7月	役員会・総会	22年 1月	第9号支部便り発行
8月	親睦ゴルフコンペ	5月	役員会
12月	幹事会		

#### 21年度収支予算案

収入の部		支出の部	
前期繰越金	¥ 645,877	通信費	¥ 100,000
年会費	¥ 200,000	役員会議費	¥ 20,000
本部還付金	¥ 34,400	広告費	¥ 10,000
利子	¥ 1,500	事務費	¥ 20,000
合 計	¥ 881,777	支部便り	¥ 76,000
		予備費	¥ 9,900
		次期繰越金	¥ 645,877
		合 計	¥ 881,777

# 思い出のアルバムから



拓大68期卒業  
**田中 英彰**  
(高崎市議会議員)

私が学2在学の秋、(元)総長矢部貞治氏の門下生と言って現役の中曽根康弘代議士が安東義良総長の後任として就任され、学内は青年代議士総長登場で沸きかえり、五丈原に活気が満ち溢れていた。学生達の意気が上がり翌年には柔道、空手、相撲、ボクシング等、全国大会での優勝の朗報が次々と紅葉ヶ丘に届き学友間の歓談花盛りだった。特に世界を制覇した柔道部の西村君は金メダルで焼鳥屋で話題のトップとして学友は鼻を高くしたものである。

文化部もスペイン語、中国語の全国大学語劇祭で優勝に輝き、外語力の拓大の名を欲しいものにした。今でもアラビア語、インドネシア語、ウルドゥー語で現役活躍しているのは時の学友に多い。

そんな年の紅陵祭は燃え上がり、総長自ら武道の激励と総見を希望され、本館前広場で組手・型おおさかよしはるの双方で優勝し空手日本一となった68期同期の大坂司治君のみごとな演武をご覧になる中曽根総長と本学の役員、学友諸兄記念の一枚である(撮影者は私である)。



## ゴルフ大会報告

### 高崎市大学対抗ゴルフコンペに参加

平成21年5月10日、ロイヤルオークカントリークラブで大学対抗ゴルフコンペが開催されました。21大学129名がエントリー、熱戦がくりひろげられた結果、日大チームが優勝した。各大学上位7名のスコアで争う方式、従って26名出場の日大が510.8ポイントを獲得、三連覇。

わが拓大は支部長を含めて7名が参加、556ポイントで12位であった。

このコンペは毎年行われるが、今年のように7名の参加を得たのは二度目であり、拓大単独チームの編成となった。一度位優勝したいと思っているので、ゴルフ好きの方、是非参加して下さい。お待ちしております。

#### 参加大学

日大	26名	青学大	7名
高経大	15名	法大	8名
東農大	12名	早大	5名
慶大	1名	明学大	6名
専大	2名	群大	14名
立大	8名	東工大	1名
明大	7名	北大	1名
拓大	7名	京大	1名
東大	4名	東洋大	1名
千葉大	1名	福島医大	1名
立教大	1名		

第4回拓殖大学学友会群馬県支部ゴルフコンペが、新緑の映える5月16日(土)に、安中市の下秋間カントリークラブにおいて開催されました。当日は、梁瀬敏夫(50期)先輩他16名の学友に参加していただき、山崎支部長の始球式で開始され、全員元気いっぱいにクラブを振ってプレイを楽しみました。18ホール全員が無事完走し、お風呂で汗を流した後は、コンペルームにて表彰式ならびに懇親会がはじまりました。今回は普段の練習の成果を発揮され、山崎支部長が優勝されました。懇親会では山崎支部長の優勝の弁からはじまり、それぞれのコースのショットについて反省や自慢話で盛り上がりました。今回都合で参加できなかった方、次回開催時は奮ってご参加お願いいたします。



優勝 山崎 松恵 (59期)  
準優勝 金井 正心 (74期)

ゴルフ幹事 矢畑 記

若手会員に聞く

# 『今の拓大 今の学生』

**■最若手会員** 昨年の支部総会で一番若い参加者だった川俣圭さん（107期）に今の母校の実情を伺うことになった。彼が勤務するグループ企業が運営し、昨年の総会を開催させていただいた「エテルナ高崎」のロビーで川俣さんは待っていてくれた。爽やかでおしゃれな好青年の川俣さん。商学部経営学科を卒業したばかりの23歳だ。腹なんかまったく出ていない。私にもこんな体型の時があったと記者は思った。思うのは勝手だがこういうのを『あとの祭』ともいう。

**■八王子キャンパス** 八王子キャンパスが存在しなかった時代に卒業した記者は、川俣さんのお話を興味深く伺った。「1・2年生までは八王子、3・4年生は文京のキャンパスに通いました。八王子キャンパス周辺はなにもありませんから、朝、大学に行くとほとんど学外に出ず、授業がなくてもずっと友人たちとすごしましたね。楽しかったなあ…。学科によって単位を落とすと、3年になって文京から八王子まで行ったり来たりしなければなりませんから、その可能性のある科目はみんなしっかりとしていました（笑）。」記者も簿記の夜間講座を泣きながら受講したことを思い出した…。

**■部活** 「文化祭も文京でなく八王子で開催されていました。〇〇部とか〇〇研究会という部室を持った活動よりもっと自由気ままな〇〇サークルといった活動に人気があり、実際に盛んでした。サークルサークルだけでも数多くあり多くの学生が楽しんでいました。」サークルかあ…。何だか楽しそう

だものなあ。

**■文京キャンパス** 「文京に通うようになると仲間もあちこちに住むようになり、ゼミや就職活動で忙しくなると毎日とは会えなくなりました。私にとって大学の思い出は八王子のほうですね、やっぱり。」そうなのか…。たしかに大学の大きな魅力のひとつが友人だということは今も昔も同じですね。それにしても『文京』より『茗荷谷』と呼ぶほうがしっくりいく記者なのです。

**■校歌** 記者は川俣さんが支部総会に参加したとき『拓大歌集』のことを聞いたら、その存在を知らなかったので少し驚いた。しかし今回の取材でもっと驚いたのは校歌のことだ。「校歌は、入学式と卒業式で歌詞カードをわたされ歌っただけです…。だから、ほとんどの学生が歌えるというより聞いたことがあるという存在ですね。」今は体育系の部でも歌集の指導などしないと現職の拓大講師から聞いたが本当のようだ。

**■校風** 記者がかつての拓大の校風をお話させていただいてから、彼にどちらが好きか聞いてみたら即座に「今のほうが自由で縛られず好きです。」と答えた。正直なところ東京の大学に入るということは4年間「遊びながら学ぶ」というのが本音だと言う。記者のころもそうした傾向もあったことは否めないが、それがもっと顕著になっているということだ。

**■感謝** 川俣さんには忙しい時間をさいて取材に応じていただいた。率直にご自分の思うことをお話して下さった。お陰で『昭和の卒業生』も勉強になった。川俣さんには本当に感謝したいし、今年の総会にもぜひ参加いただき意見を言ってほしいと思った。

小野里 記

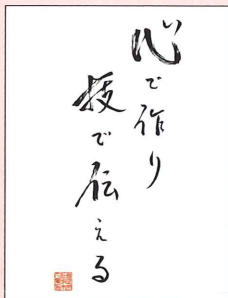
★★協賛広告★★

72期の坂本弘さんが社長をされている(株)坂本工業を訪ねました。「心で作り技で伝える」をモットーに毎年驚異的な飛躍をとげている会社です。今後の活躍が大変楽しみな学友の会社です。



株式会社 **坂本工業**

〒370-3524 群馬県高崎市中泉町611-1  
TEL027-373-5117 FAX027-373-4200



真実・誠実・信頼

## 国際警備株式会社

〒370-0046  
群馬県高崎市江木町1525  
TEL 027-327-5500  
FAX 027-327-7710  
<http://www.kokusai-security.com>  
[info@kokusai-security.com](mailto:info@kokusai-security.com)



情報は下記事務局の山崎 健までFAXまたはメールでお願いいたします。

- ◆ 発行 拓殖大学学友会群馬県支部 〒370-0046 高崎市江木町1525 国際警備(株)内  
tel:027-327-5500, fax:027-327-7799, e-mail: [ken@kokusai-security.com](mailto:ken@kokusai-security.com)
- ◆ 編集委員 小野里吉史・岩井吉信・山崎 健